

緑の自然観察会 実施レポート

① 保全活動実施報告

- 実施日：2018年9月17日(月・祝)
- 時間：10時00分～12時00分
- 天気：晴れ
- 場所：惣ヶ池湿地、信太山丘陵市有地
- 参加人数
一般応募：27名
会 員：11名
スタッフ：7名



② 実施概要

NPO法人いずみの国の自然館クラブによる自然観察を実施しました。コースは、南西側草原エリアから散策をスタートし、惣ヶ池湿地周辺、市道東側の尾根筋沿いの道を巡るものです。この日の観察では、たくさんのバッタや、トンボ、蝶、野草などを発見し、昆虫、鳥、植物に詳しい講師による解説が行われました。また、参加者の子どもたちが虫取り網を片手に追いかける姿が見られました。



● 発見したもの：



ニホンアカガエル(上)
ニホンカナヘビ(下)



ツユクサ



キンミズヒキ



コバナノワレモコウ



オトギリソウ



キンミズヒキの名前は引き出物などに飾られている「水引」をたとえたものと言われています。



ウスバキトンボは赤色をしているから、アカトンボに似ています。！

ウスバキトンボは、地面に対して垂直にとまります。アカトンボは、地面に対して垂平にとまります。！



オオカマキリとチョウセンカマキリは似ています！オオカマキリの羽の中は、こげ茶色なので、そこで見分けましょう。